

GM-Clean

Anti-bacterium and deodorant spray

これ一本で
除菌も消臭も！

ニオイも消えて、除菌もできる！



優れた除菌力、ウイルス除去力
優れた消臭力と優れた安全性

GM-Clean

内容成分：二酸化塩素水溶液 液性：中性
無色・無臭・アルコールフリー

8-6217-01 GM-Clean 300mL

ホテル、オフィス、病院の清掃に

部屋のこもったニオイに。
枕や寝具のニオイ対策にも。



シミになりにくく影響は殆ど認められません。
※水と同等レベルの影響

動物病院・ペットホテルのニオイ対策に

排泄物処理後のニオイに。



アンモニア臭に効果があります。

車いすやベッドなど介護器具まわりに

車いす等の汚れが原因のニオイに。



樹脂・金属への影響は殆ど認められません。
※水と同等レベルの影響

コンビニエンスストア、病院施設の汚物処理時に

汚物の処理時、トイレ後のニオイ対策に。



瞬間的な消臭効果を発揮します。



8-6217-02 GM-Clean 300mL 48本

- 製品サイズ(タテ×ヨコ×高さ) (cm) : 5.6φ×21.5cm
- 1個当たり重量 (g) : 353g
- 梱包単位(入数) : 48本
- 梱包サイズ(タテ×ヨコ×高さ) (cm) 48本 : 47×37×23cm
- 1プッシュあたり噴射量 : 0.3mL(±0.1mL)



8-6217-04 GM-Clean 20L

- 1個当たり梱包サイズ(タテ×ヨコ×高さ) (cm) : 30×30×29.5cm
- 1個当たり重量 (g) : 22,500 g
- 梱包単位(入数) : 1個(詰替用ノズル付)
- 梱包サイズ(タテ×ヨコ×高さ) (cm) : 30×30×29.5cm
- 1箱あたり梱包重量 : 22,500 g

一度使ったら手放せない!! GM-Clean の実力とは?

医療関係者さまのご感想 ※あくまでも個人の感想です

- >サラッとしていて良い
- >アルコールの匂いがなくて良い
- >乾燥後ベタつかない
- >刺激が少ない。
- >乾きが速い
- >臭いがないので効果があるか不安

2 除菌

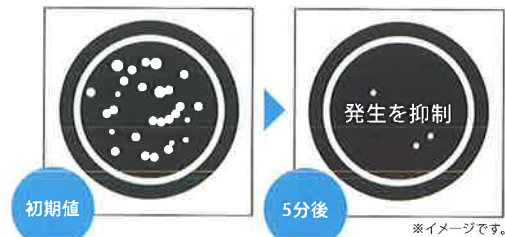
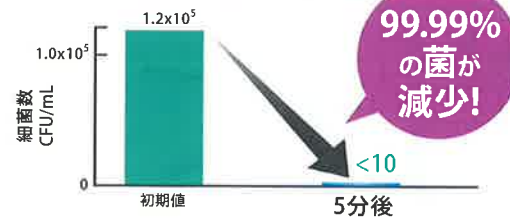
抗菌力評価試験データ

(東京都微生物研究所 検証)

5分後に細菌が減少しているのが確認できます。

- 試験方法: GM-Clean、10mLに10⁷の菌液
0.1mLを接種し、経時的に生菌数を測定

GM-Clean

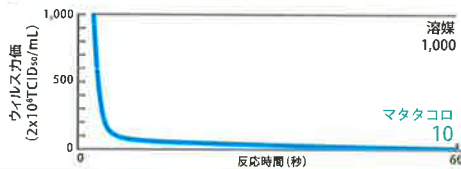


1 ウィルス除去

抗ウィルス試験データ 国立大学法人 東京医科歯科大学 検証

1分でウィルスが減少しているのが確認できます。

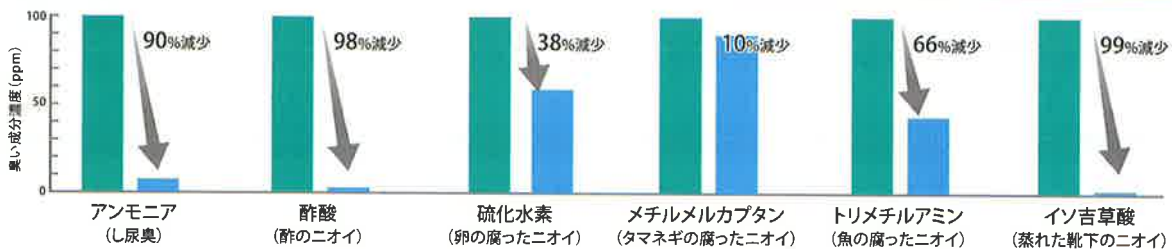
- 試験方法: TCID₅₀法 反応時間1分



3 消臭性能

消臭性試験データ

(関)日本紡績検査協会 検証



2時間後
ニオイが
減少!

4 安全性

●各種検証機関

※1: (関)日本食品分析センター ※2: (関)生活科学研究所 ※3: (関)日本バイオリサーチセンター
※4: 国立大学法人 東京医科歯科大学 ※5: 他社試験 ※6: 自社試験

GM-Clean は様々な第三者検査機関における安全性試験の結果、極めて高い安全性が認証されました。

①眼刺激性試験 ※1	無刺激	⑥復帰突然変異性試験 ※2	陰性であると判定
②急性経口毒性試験 ※1	異常及び死亡例は認められない	⑦連続皮膚刺激性試験 ※2	無刺激であると推察される
③ヒトパッチ試験 ※2	一次刺激性は認められなかった	⑧細胞毒性評価試験 ※4	細胞毒性は認められない
④染色体異常試験 ※3	染色体異常誘発性はない	⑨樹脂成型品の浸漬参考試験 ※5	22品目で影響無し
⑤皮膚感作性試験(MT法) ※2	皮膚感作性がない	⑩金属腐蝕試験 ※6	水と同等

各種
安全性が
認証!

※試験での結果であり実際の環境によって異なる場合がございます。

【使用上の注意】

1.用途以外に使用しないでください。2.20cm以上近づけたり、一度にスプレーし過ぎたりしないでください。3.直接吸い込んだり、顔に向けてスプレーしないでください。4.毛、絹、皮製品など水洗い不可表示のあるもの、染め加工等の特殊加工されたものはシミや変色のおそれがあるのであらかじめ目立たない部位でお試しください。5.高温及び直射日光を避け、暗所の涼しい所に密栓して保管ください。6.小児の手の届かないところに保管してください。7.万一目に入った場合はすぐに大量の水で洗い流してください。8.万一誤って飲み込んだ場合は、大量の水を飲んで吐き出してください。異常がありましたらすぐに医師にご相談ください。9.他の薬剤、洗浄剤とは混ぜないでください。

●発売元

アズワン 株式会社 専門営業部 新規事業グループ

〒550-8527 大阪市西区江戸堀2-1-27

TEL 06-6447-8660

製造元: 株式会社エースネット

“臭い”を抑えれば、 医療の現場が変わる。

多くの病院で医療関係者を悩ませる
問題の一つに“臭い”があります。
ここでは、効果的な臭気対策の導入で、
取れなかった臭いの問題を解決し、
緩和ケアやQOLの向上に役立っている
独立行政法人国立病院機構 栃木医療センターの
取り組みをご紹介します。



独立行政法人国立病院機構 栃木医療センター
歯科口腔外科部長
内山 公男

独立行政法人国立病院機構 栃木医療センター
看護部長
野本 伊江子

多様で切実な病院の“臭い”の問題

病院ではどんな臭いが問題になっているのでしょうか？

内山：大きな病院では、たとえば内科なら内科、小児科なら小児科というように、診療科やエリアにより特有の臭気があります。おむつの臭い、薬品臭、お風呂に入れない患者さんの体臭など種類はさまざま。私の専門の歯科口腔外科で言えば、口腔がんの患者さんからの壊疽臭や口臭はかなり強烈です。この病院は昨年、新病棟ができましたが、旧病棟には館内に臭いが染みついてしまっていました。

野本：私たち看護師にとって排泄の援助は日常のことですから、排泄臭は常に身近なものです。特に問題と感ずるのは、大部屋での排泄の援助です。他の患者さんに不快な思いをさせないように細心の注意を払います。また、特に口腔がんや乳がんの患者さんの症状によっては、自分の壊疽臭で気分が悪くなり、食事が摂取できなくなることもあります。終末期の患者さんでは、臭いのためご家族等の面会を躊躇されるケースもありますね。

内山：そうすると当然、家ではケアできないので、入院し続けざるを得なくなる。臭いは患者さんに精神的ダメージを与えたり、人間関係を損なったりする要因にもなるのです。

これまでどのような対策を行っていたのですか？

内山：壊疽臭の強い病室では、入り口近くに電動脱臭機を設置したりもしました。しかし、脱臭機は運転音がうるさいうえに、価格が高いのもネックです。やはり、理想は臭いの元を抑え込むような対策です。

野本：市販の脱臭剤を病室や洗浄室に何個も置いたり、消臭・芳香剤を撒いたりするなど、効きそうなものはいろいろ試しましたが、満足が行く効果は得られませんでした。「病院は臭うのが当たり前」と、どこの病院でも半ば諦めているのではないのでしょうか。

院内の“臭う場所”すべてに対策を実施

導入した消臭対策と、その効果をお聞かせください。

内山：消臭効果の試験を兼ねて、今年の2月からGM-Clean50という消臭・除菌剤を、病院全館で導入しました。それに先立ち、その効果をきちんと測るために、院内の臭いを徹底的に調べ上げ、対策が必要と思われるほとんどの場所でGM-Clean50を使用することにしました。



▶ 裏面 (GM-Clean50 導入・効果検証) へつづく

野本：病室や洗浄室、トイレなどでは、空中や汚物に向けて噴霧し、壊疽臭の強い病室では、GM-Clean50 を自動噴霧器に入れ24時間持続的に空中噴霧することになりました。

内山：正直なところ最初は半信半疑でしたが、実際に使ってみると、その効果は院内のどこで使用した場合も、期待をはるかに上回るものでした。私たちは痛みの強さの評価法Face scaleを参考にして臭いの評価を調べましたが、処置前と処置直後をくらべると、臭いの強さを示す数値は大きく下がっていました。もちろん数値上だけでなく、実際に臭いが低減したことは自分の鼻ですぐに分かりました。また、この実験を開始して3ヶ月後に抜き打ちで無作為に同じ評価を実施したところ、同等の効果が確認でき、人が意識的に効果をイメージすることなく信憑性の高い評価ができました。

(図1、3)

野本：おむつ臭の評価数値が、6.4 から 2.6 と半分以下になったのは驚くべきことです。また、汚物が集まる洗浄室や旧病棟のトイレも、GM-Clean50を使い始めて本当に臭わなくなりました。導入して10日ほど経過したとき、たまたま当院を訪れた病院機能評価の専門家も、院内を歩いて病院特有の臭いが少ないことを評価していましたね。(図2)

図1：処置前後の臭いの変化 (GM-Clean50の処置前と処置直後の比較)

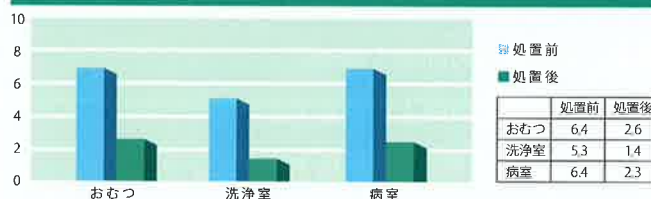


図2：洗浄室の臭いの変化 (GM-Clean50導入前と導入3か月経過後の比較)



図3：壊疽臭のある病室での臭い比較 (脱臭機使用時とGM-Clean50持続噴霧時の比較)



臭いの改善で、患者さんと家族のQOLも向上

使用しての実感や気づいたことを教えてください。

野本：GM-Clean50 は水使用で、アルコールを使っていないため皮膚にやさしく、無色透明でベタつき感がなく、あらゆる場面で使用可能なことが良かったと思います。

内山：今回の対策で顕著な臭いの改善が見られましたが、これは通常の病院業務の中で適正な量を使用しているものです。ランニングコストが問題になるようなこともないでしょう。また、使用できる自動噴霧器も導入しやすい価格なのがうれしい点です。

野本：とにかく、今回、消臭対策に取り組んで、臭いの問題を解決することが、がん患者さんや終末期の患者さんの緩和ケアに大変役立つことを実感しました。臭いを改善することで医療の質はどう変わるのか。病院だけでなく、在宅医療や介護施設においても「療養環境における臭い」についての改善は、患者さんご本人とその家族全体の QOL の向上につながります。再度、初心に戻り、臭いと療養環境の改善について検証してもよいテーマだと思います。

内山：同感ですね。

臭いの対策として有効な手段であるGM-Clean50に出会えたことは我々にとって大きな収穫です。

Face scale



痛みの強さの評価法 Face scale を参考に臭い用として改定



消臭・除菌剤 GM-Clean50

発売元：アズワン株式会社 専門営業部
TEL：06-6447-8660
E-mail：i7000-39@so.as-1.co.jp
<http://www.as-1.co.jp/>

お問い合わせ